

講義名	キャリア実践論（3年生のみ）			授業形態	
担当教員	前川 明	開講期・曜日・時限	後期 水曜日 1 時限		
		単位数	2	履修開始年次	3 年生
				ナンバリング・コード	

主題と概要
大学生は、就職という社会への入口に不安を抱いている。学生は多種多様なスキルを評価する就職試験にも戸惑いがある。就活はスタートラインである「何のために働くのか」という働くことの意義を自覚し、その上で社会・企業が求めている社会人基礎力を中心とした知識と能力を自ら願っていくことが大切である。 就活は3年生の後期から準備が始まり、4年生の前期まで続く（未決定の場合は卒業まで続くこともある）。就活対象者は自分の強さや長所を再認識し、志望理由を明確化させる必要がある。また企業が期待する求める人材像やコンポジションを理解し、自己成長の目標に結びつけていくことが重要となる。 授業概要は、自分の強み・弱みを知ること（自己PR）。また、働くことの意義（価値観）、自分にとって良い会社の定義で志望動機を考えること。さらに、自己アピール力、プレゼンテーション力、会話力（面接・グループディスカッション）を高めるために、実践的な演習を交えて展開する。

到達目標
到達目標は、「なぜ働くのか」「あなたの強み」「あなたにとってよい会社の条件」の問いに、しっかりとした考え方を身につけることである。その上で自己PRの作成方法と会社選びの基準づくりを学び、総合的な就職力を高めていくことにある。 ・自己PR等の筆記試験対策で得意、不得意な分野を自己評価する。 ・自分の強さ・弱さの分析から自己PRをまとめる。 ・業界企業を分析し、自己PRと志望動機につなげていく。 ・就職力を高め、自分の立てた目標設定と就職戦略を策定する。

提出課題
・毎回授業のミニレポート ・課題レポート（1回） ・企業で求められる基礎能力（筆記試験）の小テスト ・期末レポート
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法
課題（レポートや小テスト等）を提出した次の授業で、課題の全体講評を実施します。また、毎回の授業で提出するミニレポートについてはクリッカー（Respon）を使用し、次の授業の冒頭で、前回授業のミニレポートの内容（感想、質問）を紹介し、必要に応じて、解説、回答を行います。

評価の基準
・毎回の授業に関連してのミニレポートの作成（45点） ・課題レポート（宿題）（10点） ・企業で求められる基礎能力（筆記試験）の小テスト（10点） ・期末レポート（35点） 期末レポートの提出のない場合は単位認定しませんが、必ず期末レポートの提出をお願いします。それぞれ課題は期限内の提出、内容、記入量（指定された文字数以上）を基に評価するため、提出しただけでは評価しませんので、注意してください。

履修にあたっての注意・助言他
・この授業はいずれ社会に出て行くための練習の場でもあるため、社会生活を送る上で必要なルールやマナー（時間を守る、私語を慎む等）を守って出席してください。 ・授業で紹介する参考書籍を読むことが授業内容を理解する上で非常に役立ちます。 ・特に先輩の就職活動について指導されるニュースについては出来るだけチェックしてください。 ・提出課題（課題レポートなど）は必ず提出してください。 ・3年生から4年生にかけて、就職活動のピークを迎えますので、就職希望の学生は必ず受講し、日頃から新聞等で社会全般についての情報に関心を持ってください。

教科書
.使用しない。
参考図書
.なし。

その他
毎回の授業に使用する資料は配布します。また、参考文献は授業内で紹介します。
授業計画
1 イントロダクション：就職環境の現状と課題 2 働くことの意味 3 社会・企業を取り巻く環境 4 業界研究・企業研究 5 企業研究・仕事研究 6 自己分析 7 筆記試験 8 筆記試験 9 自己分析 10 エントリーシート・履歴書 11 グループディスカッション 12 面接 13 面接 14 就職活動の戦略の立て方 15 まとめ

授業計画
1 イントロダクション：就職環境の現状と課題
2 働くことの意味
3 社会・企業を取り巻く環境
4 業界研究・企業研究
5 企業研究・仕事研究
6 自己分析
7 筆記試験
8 筆記試験
9 自己分析
10 エントリーシート・履歴書
11 グループディスカッション
12 面接
13 面接
14 就職活動の戦略の立て方
15 まとめ